

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第16週 （4月14日～4月20日）

★県内での感染症発生状況

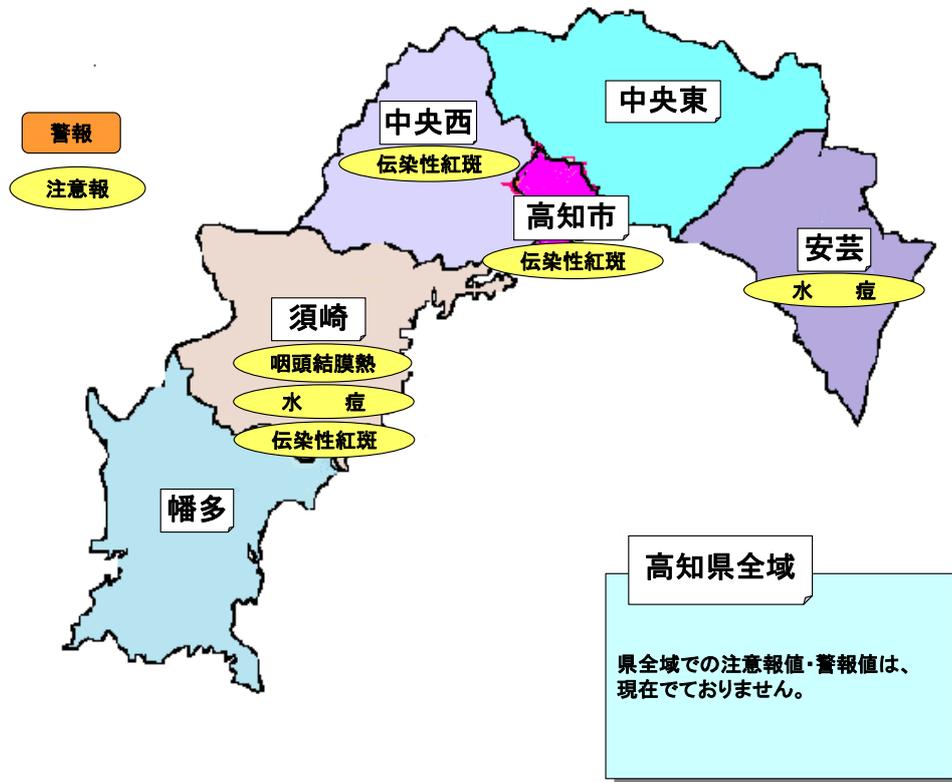
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
感染性胃腸炎	↗	5.60	中央東、安芸で急増、幡多で増加していますが、須崎、中央西で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.40	中央東、須崎で増加していますが、中央西、幡多で減少しています。
インフルエンザ	↑	1.58	須崎、幡多、中央西で急増、高知市で増加しています。
新型コロナウイルス感染症	↘	1.55	安芸で急増、須崎で増加していますが、中央西、幡多、中央東で減少しています。
RSウイルス感染症	↘	0.90	中央東、須崎で急減していますが、幡多で減少しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

百日咳

2025年2月に入って百日咳の発生届が増加し、今週だけで49件、現在214件（2025年1月1日から4月23日までの累計速報値）となっています。年齢別では10～14歳が58%と最も多くなっています。

また、収集した百日咳患者の検体から、治療薬であるマクロライド系抗菌剤に耐性を示す百日咳菌が検出されています。

年間報告数

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
高知県	33	3	9	7	5	214
全国	2,819	707	491	1,000	4,093	9,231

年齢別・保健所管内別報告数

年齢 保健所	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	総計
中央東	1	2	1	2	1	7
高知市	9	25	84	14	13	145
中央西	1	1	3	1	3	9
須崎		8	33	2	1	44
幡多	2	2	4		1	9
総計	13	38	125	19	19	214

症状

- ① 通常7～10日の潜伏期を経て、通常の風邪症状となり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります（カタル期）。
- ② 短い咳が連続的に起こり（スタッカート）、続いて息を吸う時に笛の音のようなヒューという音が出ます（ウープ）。このような咳嗽発作が繰り返すことをレプリーゼといい、しばしば嘔吐を伴います（痙咳期）。
- ③ 激しい発作は次第に減衰し、2～3週間で認められなくなりますが、その後、時折発作性の咳が出て、全経過約2～3ヶ月で回復します（回復期）。

感染力が強く、咳やくしゃみなどによる飛沫や接触により感染します。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い疾患です。成人では、咳は長期間続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。患者や百日咳にかかったと気づかない大人から、重症化しやすいワクチン未接種の新生児や乳児へ感染することもあるので注意してください。

●予防方法

- *人混みはなるべくさけ、外出時にはマスクを着用しましょう。帰宅時には、手洗いを励行しましょう。
- *定期予防接種があります。ワクチンは生後2ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

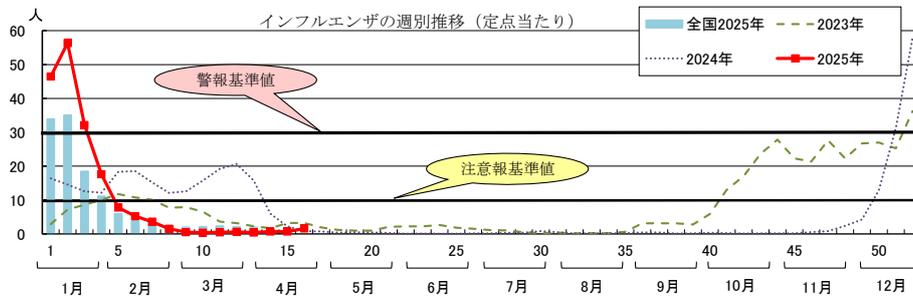
●学校感染症

百日咳は、学校保健安全法（同法施行規則第18・19条）では、学校感染症（第2種）に位置づけられており、「特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで」出席停止とされています。ただし、病状により感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。

インフルエンザ

第16週の病原体検査の結果、B/Victoriaが4件検出されました。また、急性呼吸器感染症定点医療機関における迅速検査結果でも、インフルエンザB型が91%（40件）、A型が9%（4件）とB型の発生が多くなっています。国内のインフルエンザウイルスの直近5週間（2025年第12週～第16週）の検出状況でも、B（ビクトリア系統）の検出割合が最も多く47%、次いでA(H3)が33%、A(H1)pdm09が20%となっています。

いったん流行が始まると、短期間で多くの人へ感染する可能性があるため、保育園や社会福祉施設など集団生活の場では特に注意してください。



●予防方法

～かからないために～

- *外出後、帰宅したらこまめに手を洗いましょう。
- *外出時はなるべく人ごみを避けましょう。
- *十分な栄養と休養をとりましょう。

～うつさないために～

- *咳やくしゃみなどが出るときは、マスクを着用しましょう。
- *インフルエンザが疑われるときには、外出はできるだけ控えましょう。

●学校感染症

インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでないとして規定されています。

●厚生労働省「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/index.html

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所	
5 類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	80 歳代 男性	高知市	
	梅 毒	1	15	40 歳代 男性		
	百日咳		1	166	5～9 歳 男性	中央東
			3		0～4 歳 男性	高知市
			1		0～4 歳 女性	
			2		5～9 歳 男性	
			6		5～9 歳 女性	
			10		10～14 歳 男性	
			10		10～14 歳 女性	
			1		15～19 歳 女性	
			1		30 歳代 男性	
			1		40 歳代 女性	
			1		50 歳代 男性	
			2		10～14 歳 男性	中央西
			1		50 歳代 女性	
			3		5～9 歳 女性	須 崎
			3		10～14 歳 男性	
			1		10～14 歳 女性	
			1		20 歳代 女性	
			1		10～14 歳 男性	幡 多

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
16	—	38℃, 発疹, 口内炎	17	男	須崎	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7 Varicella-zoster virus
16	不明熱	39℃	8	男	須崎	human parvovirus B19
16	インフルエンザ	38℃	6	男	須崎	Influenza virus B/Victoria
16	インフルエンザ	39℃	6	女	須崎	Influenza virus B/Victoria
16	インフルエンザ	39℃	6	男	須崎	Influenza virus B/Victoria
16	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐	6	男	須崎	Norovirus GII NT
16	インフルエンザ	39℃, 嘔吐	6	男	須崎	Influenza virus B/Victoria
16	EBウイルス疑い	39℃	5	男	須崎	Epstein-Barr virus
16	感染性胃腸炎	38℃, 嘔吐	3	女	須崎	Norovirus GII NT
16	感染性胃腸炎	39℃, 下痢	1	男	須崎	Sapovirus genogroup unknown
16	インフルエンザ様疾患	咳嗽	3	男	須崎	Human metapneumovirus
16	ヘルペス疑い	発疹	7か月	男	須崎	Cytomegalovirus Human herpes virus 6

前週以前の搬入

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
15	hMPV感染症	39℃, 咳嗽, 鼻汁	3	女	須崎	Adenovirus 2 RhinovirusC

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	いちほら内科小児科	ノロウイルス胃腸炎 12 例
	JA 高知病院小児科	ノロウイルス性胃腸炎 1 例 インフルエンザ B 型 5 例 RS ウイルス感染症 2 例 溶連菌性咽頭炎 6 例 伝染性紅斑 1 例 第 15 週 マイコプラズマ (Lamp 法) 3 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	RS ウイルス感染症 2 例 hMPV 感染症 2 例 インフルエンザ A 型 3 例 B 型 5 例 百日咳 4 例 (8 歳 2 人、9 歳、13 歳) マイコプラズマ肺炎 1 例 (9 歳) ノロウイルス腸炎 2 例 カンピロバクター腸炎 1 例 (12 歳)
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 3 例 伝染性紅斑 5 例 RS ウイルス感染症 2 例 帯状疱疹 1 例 (6 歳女) 胃腸炎がまだ流行っている
	ふないキッズクリニック	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (1 歳男) hMPV 感染症 5 例 (1 歳男、1 歳女 2 人、2 歳女、5 歳女)
	細木病院小児科	マイコプラズマ感染症 1 例 (7 歳女) マイコプラズマ肺炎 1 例 (14 歳男) ロタウイルス胃腸炎 1 例 (4 歳女) 百日咳 (Lamp 法) 4 例 (7 歳男、11 歳男 2 人、13 歳女) RS ウイルス感染症 3 例 溶連菌感染症 3 例 インフルエンザ A 型 1 例、B 型 2 例
中央西	くぼたこどもクリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (10 歳男) 百日咳 1 例 (11 歳男：須崎市) 水痘 1 例 (3 歳男：ワクチン 2 回済)
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (10 歳男) 百日咳 2 例 (14 歳男、59 歳女)
須 崎	もりはた小児科	百日咳 2 例 (6 歳、11 歳) インフルエンザ B 型 23 例 COVID-19 2 例 水痘 2 例
幡 多	こいけクリニック	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (5 歳女) 百日咳 1 例 (2 歳女) hMPV 肺炎 6 例 (1 歳男女、2 歳女 4 例)
	幡多けんみん病院小児科	hMPV 2 例 (2 歳女、13 歳女)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは 2025 年 4 月 23 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第16週 令和7年4月14日（月）～令和7年4月20日（日）

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(15週)	高知県(16週未累計) R6/12/30～R7/4/20	全国(15週未累計) R6/12/30～R7/4/13
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		85	216	506	160	82	163	1,212 (31.89)	1,040 (27.37)	181,270 (49.38)	2,252 (59.26)	181,270 (49.38)
	インフルエンザ		3	8	13	4	24	8	60 (1.58)	26 (0.68)	4,621 (1.19)	7,724 (203.26)	591,275 (123.41)
	新型コロナウイルス 感染症		2	7	17	15	10	8	59 (1.55)	74 (1.95)	8,138 (2.10)	3,722 (97.95)	332,697 (69.44)
小児科 (20)	咽頭結膜熱				1		2	1	4 (0.20)	3 (0.15)	594 (0.25)	58 (2.90)	12,170 (4.01)
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			12	25	4	3	4	48 (2.40)	47 (2.35)	5,020 (2.12)	823 (41.15)	92,703 (30.56)
	感染性胃腸炎		1	31	46	1	6	27	112 (5.60)	81 (4.05)	19,581 (8.26)	1,814 (90.70)	342,895 (113.05)
	水痘		1		1	1	2		5 (0.25)	5 (0.25)	775 (0.33)	51 (2.55)	11,850 (3.91)
	手足口病							1	1 (0.05)	1 (0.05)	126 (0.05)	39 (1.95)	3,382 (1.12)
	伝染性紅斑			1	10	2	3		16 (0.80)	16 (0.80)	2,670 (1.13)	290 (14.50)	33,159 (10.93)
	突発性発疹				3			1	4 (0.20)	()	652 (0.27)	62 (3.10)	8,762 (2.89)
	ヘルパンギーナ								()	()	40 (0.02)	1 (0.05)	420 (0.14)
	流行性耳下腺炎								()	2 (0.10)	129 (0.05)	9 (0.45)	1,514 (0.50)
	RSウイルス感染症			2	14			2	18 (0.90)	24 (1.20)	2,205 (0.93)	274 (13.70)	42,336 (13.96)
眼科 (3)	急性出血性結膜炎								()	()	40 (0.06)	()	489 (0.71)
	流行性角結膜炎				2				2 (0.67)	1 (0.33)	564 (0.81)	16 (5.33)	7,845 (11.40)
基幹 (8)	細菌性髄膜炎								()	()	8 (0.02)	1 (0.13)	143 (0.30)
	無菌性髄膜炎								()	()	10 (0.02)	3 (0.38)	165 (0.34)
	マイコプラズマ肺炎				2			2	4 (0.50)	5 (0.63)	114 (0.24)	86 (10.75)	3,453 (7.19)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	2 ()	()	25 (0.05)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)				1				1 (0.13)	()	117 (0.24)	6 (0.75)	838 (1.75)
計 (ARIを除く)		7 (3.67)	61 (13.64)	135 (17.43)	27 (8.75)	50 (16.50)	54 (16.27)	334 (14.83)			45,406	14,979 (472.26)	1,486,121
前週 (ARIを除く)		4 (1.33)	44 (8.82)	121 (13.43)	33 (11.25)	28 (11.00)	55 (14.43)		285 (12.54)				

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか一つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

注 () は定点当たり人数

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

第16週

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(15週)	高知県(16週未累計) R6/12/30～R7/4/20	全国(15週未累計) R6/12/30～R7/4/13
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		28.33	30.86	38.92	40.00	20.50	23.29	31.89	27.37	49.38	59.26	49.38
	インフルエンザ		1.00	1.14	1.00	1.00	6.00	1.14	1.58	0.68	1.19	203.26	123.41
	新型コロナウイルス 感染症		0.67	1.00	1.31	3.75	2.50	1.14	1.55	1.95	2.10	97.95	69.44
小児科 (20)	咽頭結膜熱				0.13		1.00	0.33	0.20	0.15	0.25	2.90	4.01
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			3.00	3.13	2.00	1.50	1.33	2.40	2.35	2.12	41.15	30.56
	感染性胃腸炎		1.00	7.75	5.75	0.50	3.00	9.00	5.60	4.05	8.26	90.70	113.05
	水痘		1.00		0.13	0.50	1.00		0.25	0.25	0.33	2.55	3.91
	手足口病							0.33	0.05	0.05	0.05	1.95	1.12
	伝染性紅斑			0.25	1.25	1.00	1.50		0.80	0.80	1.13	14.50	10.93
	突発性発疹				0.38			0.33	0.20		0.27	3.10	2.89
	ヘルパンギーナ										0.02	0.05	0.14
	流行性耳下腺炎									0.10	0.05	0.45	0.50
	RSウイルス感染症			0.50	1.75			0.67	0.90	1.20	0.93	13.70	13.96
眼科 (3)	急性出血性結膜炎										0.06		0.71
	流行性角結膜炎				2.00				0.67	0.33	0.81	5.33	11.40
基幹 (8)	細菌性髄膜炎										0.02	0.13	0.30
	無菌性髄膜炎										0.02	0.38	0.34
	マイコプラズマ肺炎				0.40			2.00	0.50	0.63	0.24	10.75	7.19
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)												0.05
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)				0.20				0.13		0.24	0.75	1.75
計 (ARIを除く)		3.67	13.64	17.43	8.75	16.50	16.27	14.83			472.26		
前週 (ARIを除く)		1.33	8.82	13.43	11.25	11.00	14.43		12.54				

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか一つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報 (49定点医療機関)		疾病別・年齢別報告数													2025年		16w				
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上			
急性呼吸器感染症 (38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	1,212	83	370	204	120	36	31	47	44	51	59	79	88							
急性呼吸器感染症 (38)	インフルエンザ	60	1	2	1	1	2	4	11	5	8	7	9	1		2	2	1	1	1	
	新型コロナウイルス感染症	59	2		1	1	1	1				2	4	4			5	8	9	9	12
小児科 (20)	咽頭結膜熱	4			1	1	1														
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48		1		3	4	3	8	4	6	7	6	3							3
	感染性胃腸炎	112		10	22	16	5	14	7	6	2	3	3	13	2						9
	水痘	5			1		1	2													1
	手足口病	1											1								
	伝染性紅斑	16				1		5	3	2	2		2	1							
	突発性発疹	4		1	1	2															
	ヘルパンギーナ																				
	流行性耳下腺炎																				
	RSウイルス感染症	18	1	1	11	4															
眼科 (3)	急性出血性結膜炎																				
	流行性角結膜炎	2																			1
基幹 (8)	細菌性髄膜炎																				
	無菌性髄膜炎																				
	マイコプラズマ肺炎	4			1	1		1					1								
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)																				
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	1		1																	

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
 *ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

病別年次報告数推移グラフ(急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2025年 第16週)

